

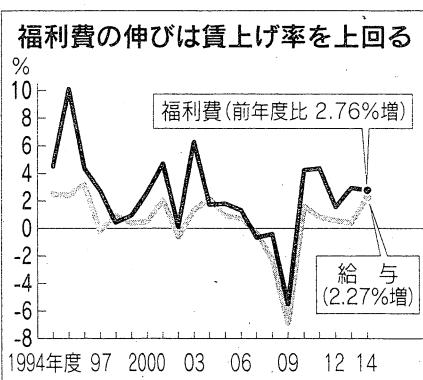
2016

1/3

日本経済新聞

社会保険料などの福利費

大企業の福利厚生費が
伸びている。経団連によると、企業に負担義務



大企業の負担最高

1人当たり月8万3500円

従業員と会社の双方が負担するため、企業の費用も膨らむ。高齢者医療費などをまかなうため多くの健保組合が保険料を引き上げたことも費用増につながったという。

主因は高齢化に伴う医療、年金、介護などのコスト増だ。社会保険料は

去最高額を更新した。高齢化が進み、医療、介護などの社会保険料が増えたため。政府の要請もあり賃上げ率は18年ぶりの高さとなつたが、福利費の伸び率はそれを上回った。企業の負担増は今後賃上げにも逆風となる可能性がある。

調査は大企業を中心とする1630社が対象で、645社から回答を得た。これによると14年度の企業の福利費は13年

度比で2・8%増。25年でほぼ2倍となつた。主因は高齢化に伴う医療、年金、介護などのコスト増だ。社会保険料は

14年度は企業が賃上げに動いた結果、現金給与の総額は13年度より約2・3%増えた。だが福利